

**E63 ひだかじどうしゃどう ひだかあつが にいかつぷ
日高自動車道「日高厚賀IC～新冠IC」が****令和8年2月28日（土）15時に開通します****～新冠町まで高規格道路が延伸します～****【概要】**

- ・日高自動車道は、苫小牧市と浦河町を結ぶ自動車専用道路です。
- ・日高厚賀IC～新冠IC間は、広域交通網の整備を通じて日高地域と道央地域とのアクセス性を高めるとともに、競走馬や農産品の流通利便性の向上、救急搬送の速達性向上、道路ネットワークの機能強化等を支援することを目的とした事業です。
- ・日高厚賀IC～新冠IC（延長9.1km）について、令和8年2月28日（土）15時に開通しますので、お知らせします。

【開通記念式等を開催】

- ・令和8年2月28日（土）10時からレ・コード館 町民ホール（新冠郡新冠町字中央町1―4）において「開通記念式」を開催します。
- ・同日11時30分から開通区間の「通り初め」を開催します。

【その他】

- ・日高自動車道（日高厚賀IC～新冠IC）の開通にあたり、令和8年2月28日（土）15時前に、日高厚賀IC、新冠IC周辺の道路上で停車・駐車することはお控えください。

- ※1 開通による整備効果の詳細については、**別紙1**を参照ください。
- ※2 開通後の日高自動車道の日高厚賀IC及び新冠ICの通行方法については、**別紙2**を参照ください。
- ※3 開通に先立ち、開通記念式、通り初めを開催しますので、**別紙3**を参照ください。
- ※4 開通記念式及び通り初めは、会場の都合により、一般の方のご来場はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ※5 開通記念式及び通り初めの取材を希望される方は、別添「通信連絡票」により、事前の申し込みが必要です。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部道路計画課 課長 こばやし さとる 小林 暁 電話：0143-25-7046（内線 351）道路計画課 道路調査官 おの ようこ 尾野 陽子 電話：0143-25-7046（内線 249）室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>

E63 日高自動車道

ひだか あつが にいかつぷ
日高厚賀IC～新冠IC 延長9.1 km

令和8年2月28日（土）15時開通【通行無料】

- 日高自動車道は、苫小牧市と浦河町を結ぶ自動車専用道路です。
- 日高厚賀IC～新冠IC間は、広域交通網の整備を通じて日高地域と道央地域とのアクセス性を高めるとともに、競走馬や農産品の流通利便性の向上、救急搬送の速達性向上、道路ネットワークの機能強化等を支援することを目的とした事業です。

▼今回の開通区間位置図



▼苫小牧市～新ひだか町間の所要時間の変化

一般道を利用
[国道235号等]

夏期	1時間50分
冬期	1時間55分
夏期	1時間26分
冬期	1時間29分
夏期	1時間19分
冬期	1時間23分

7分短縮
31分短縮
6分短縮
32分短縮

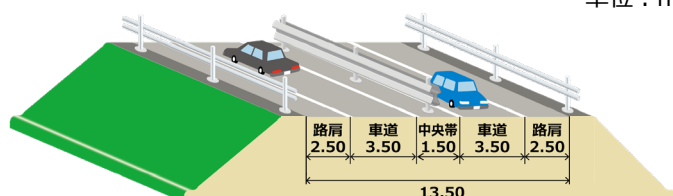
往復で
約64分短縮

現在
[苫小牧中央IC～日高厚賀IC]新冠ICまで開通
[苫小牧中央IC～新冠IC]

▼日高自動車道 大節婦川橋を望む（空撮写真）



▼標準断面図

※自動車専用道路
単位：m

出典：令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査

※1 地域別に、通常期と冬期の旅行速度を算出し、高規格道路と一般道路の低減率（高規格道路：0.962、一般道路：0.958）をそれぞれ算出した。（プローブデータを基に、R4.4～R7.3の通常期と冬期の旅行速度を比較して算出）

※2 基準点は、市町役場とする。

「競走馬」の流通利便性が向上し、 速達性や安定性の高い物流ネットワークを構築

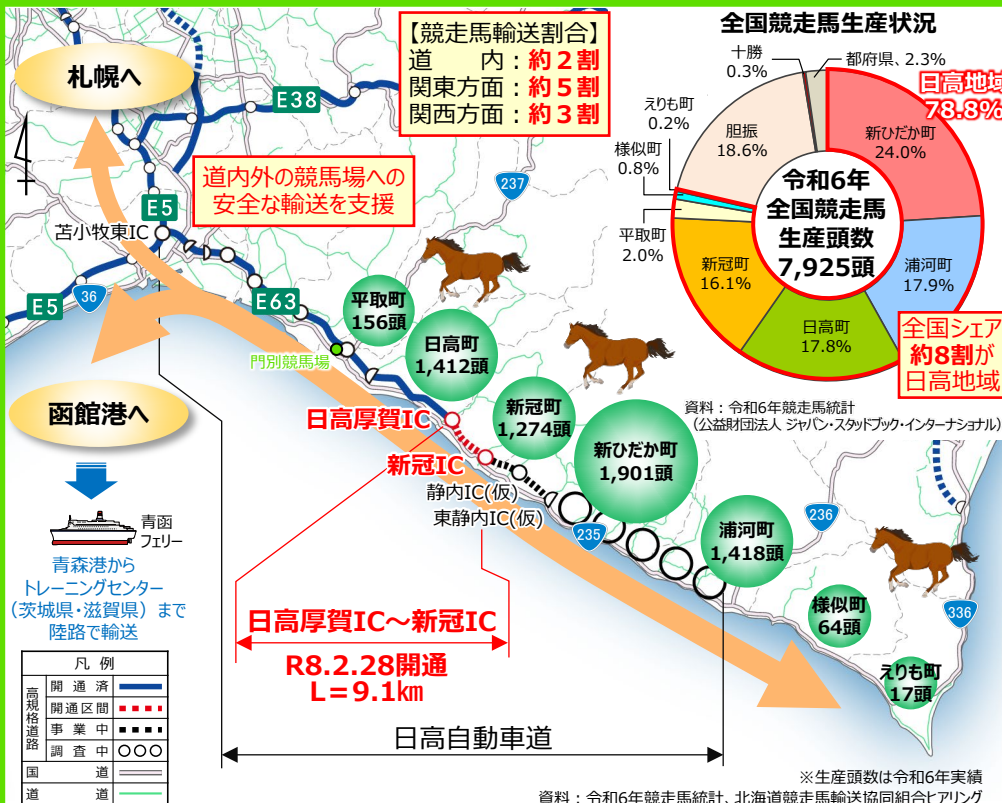


ホッカイドウ競馬（門別競馬場）

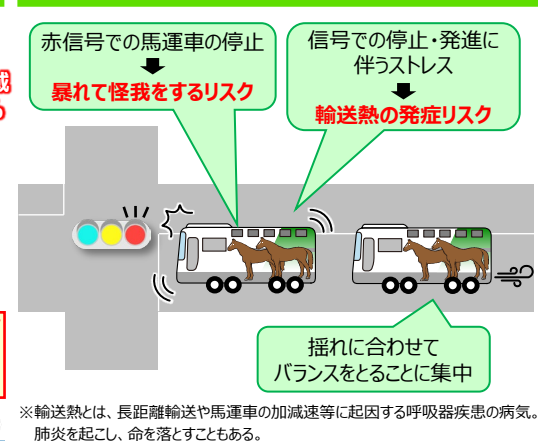
日高自動車道（日高厚賀IC～新冠IC）

- 日高管内は、全国競走馬生産頭数の約 8 割を占める日本一の馬産地ですが、並行する国道235号には信号交差点の連続する市街地が点在しており、競走馬輸送時における輸送熱の発症リスクがあり、一定速度で走行できる輸送ルート確保が課題となっています。
- 日高自動車道の延伸により、速達性及び安定性の高い輸送ルートが確保され、競走馬の流通利便性向上が期待されます。

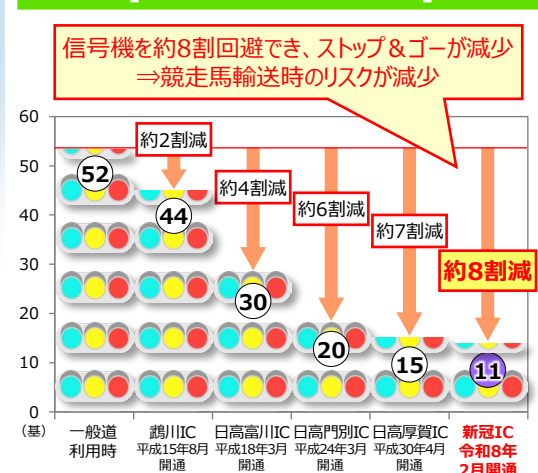
日高地域の競走馬生産状況



輸送による競走馬への影響（イメージ）



日高自動車道延伸による信号機の回避状況 [苫小牧市～新ひだか町間]



北海道競走馬輸送事業共同組合

- ・一般道での輸送において、赤信号等で停止すると走行中と比較して、競走馬が暴れて怪我をするリスクが非常に高いです。
- ・日高自動車道の延伸により、信号を回避できることで競走馬の安全な輸送が期待されます。さらに、浦河方面からの競走馬の輸送時間や、馬運車のドライバーの勤務時間の短縮につながるため早期開通に期待しています。



農産品の流通利便性が向上し、 効率的な物流ネットワークを構築

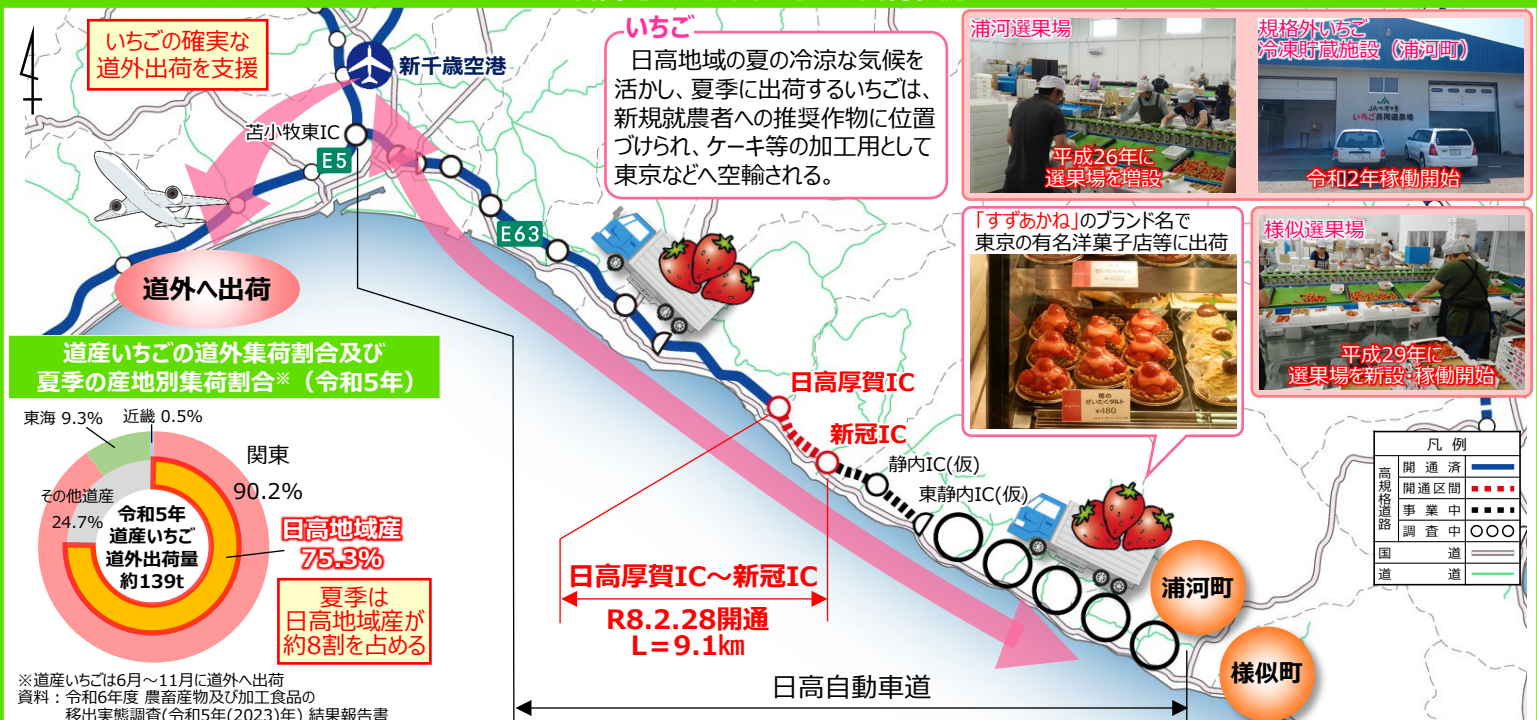


日高産いちご

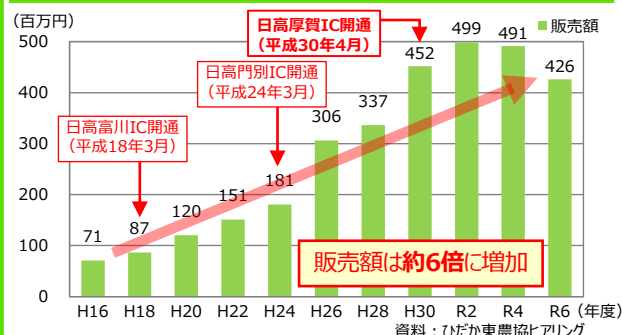
日高自動車道（日高厚賀IC～新冠IC）

- 浦河町・様似町では、平成16年度からいちごの本格的な生産が開始されており、日高自動車道の延伸による輸送時間の短縮や利便性向上、また選果場の新設や増設、冷凍貯蔵施設の稼働開始等により、販売額は約6倍に増加しています。
- 夏季におけるいちごの需要に対し、主に日高産いちごを道外へ出荷しており、有名洋菓子店のケーキ等にも使用されています。
- 日高自動車道の延伸により、新千歳空港までの定時性が向上し、道外への安定的な出荷が期待されます。

日高地域におけるいちごの出荷状況



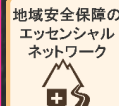
浦河町・様似町産のいちご販売額の推移



声 ■ ひだか東農協

- ・夏季にいちごを生産できる地域は国内でも限られており、当組合が取引する青果卸売業者では、夏季に扱ういちごの約8割を日高産が占めており、品質も好評で東京都内の洋菓子店やホテル等に納品されています。
- ・日高産のいちごは、日高自動車道を利用して新千歳空港から出荷しますが、日高自動車道の延伸により輸送時間の短縮が図られており、日高厚賀ICの開通前は苫小牧まで2時間以上かかっていましたが、日高厚賀ICの開通で2時間程度となり、新冠ICの開通でさらなる短縮が期待されます。輸送時間が短縮されれば、より鮮度が高く、品質の高いいちごを届ける事が可能になると考えています。
- ・また、輸送時の揺れにより果肉に傷が入ると価格低下となるため、日高自動車道が安定的な輸送に寄与しています。

医療施設への速達性向上により、 地域で生活が営める環境を維持

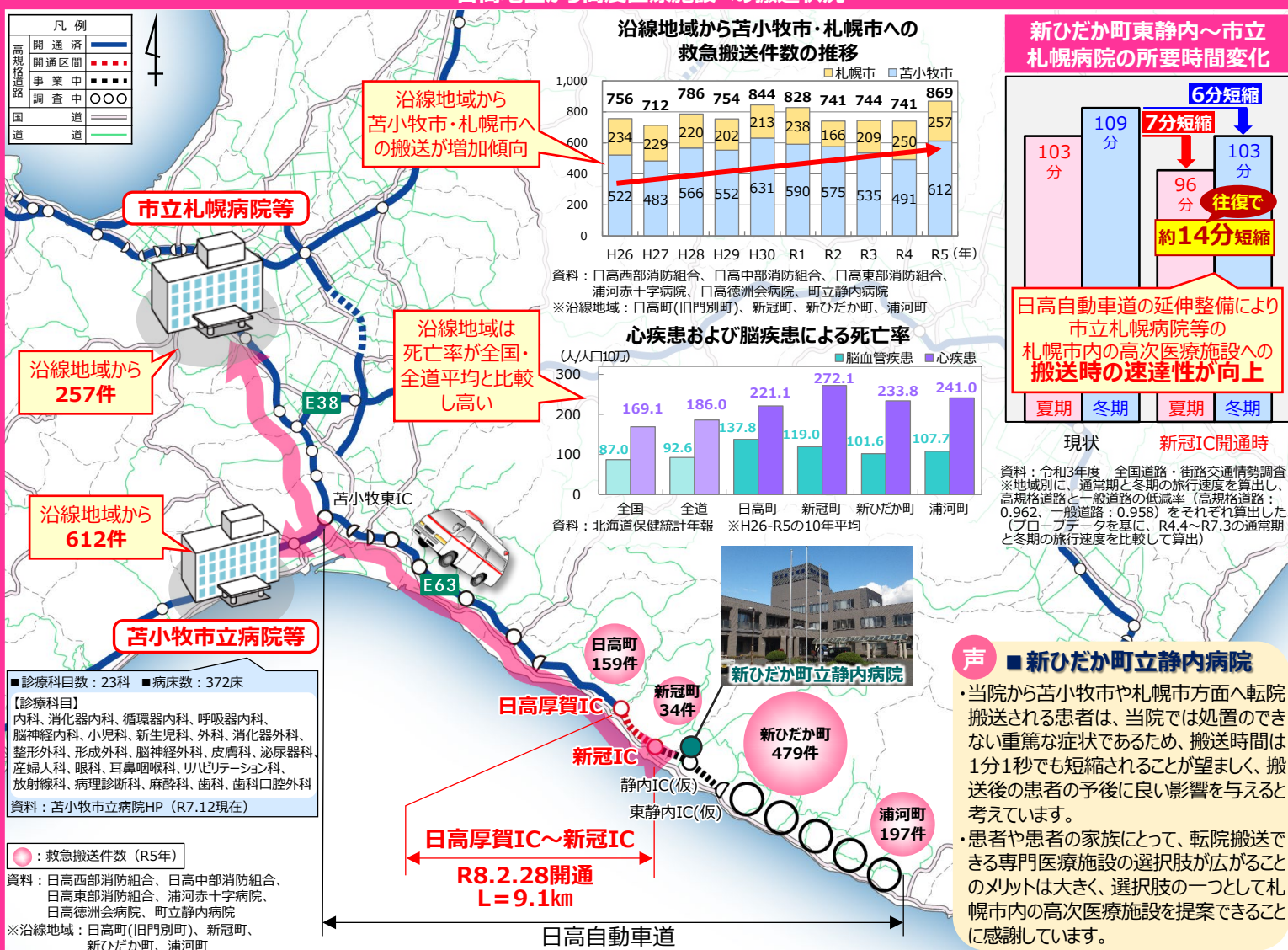


日高自動車道を走行する緊急車両(日高町)

日高自動車道 (日高厚賀IC～新冠IC)

- 日高地域には、心筋梗塞や脳卒中など急性期医療を担う施設が少なく、苫小牧市や札幌市の高次医療施設への管外搬送が増加傾向にあり、速達性の高い搬送ルート確保が課題となっています。
- また、日高地域は心疾患や脳疾患患者の死亡率が高いことから、日高自動車道の延伸により、苫小牧市や札幌市にある高次医療施設への速達性向上が期待されます。

日高地区から高度医療施設への搬送状況



凡例
 開通済
 開通区間
 事業中
 調査中
 国
 道
 道

■診療科目数：23科 ■病床数：372床
 【診療科目】
 内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、
 脳神経内科、小児科、新生児科、外科、消化器外科、
 整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、
 産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、
 放射線科、病理診断科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科
 資料：苫小牧市立病院HP (R7.12現在)

●：救急搬送件数 (R5年)
 資料：日高西部消防組合、日高中部消防組合、
 日高東部消防組合、浦河赤十字病院、
 日高徳洲会病院、町立静内病院
 ※沿線地域：日高町(旧門別町)、新冠町、
 新ひだか町、浦河町

災害時の緊急輸送ルートを強化し、迅速な道路啓開を支援



国道235号

新冠町大節婦地区 上空写真

日高自動車道（日高厚賀IC～新冠IC）

- 太平洋沿岸地域は、今後30年以内に大規模地震が発生する確率が80%程度と非常に高く、当該道路と並行する国道235号苫小牧市～浦河町間の約7割が津波浸水想定区域となっています。
- 国道235号が大規模地震により寸断した場合、救援・救助、復旧活動を行うためには大規模な迂回が必要となるため、災害時の緊急輸送ルートの強化が課題となっています。
- 日高自動車道の延伸により、津波浸水想定区域を回避するルートが確保されるなど、災害時の緊急輸送ルートが強化されることで、迅速な道路啓開を支援することが期待されます。

津波浸水想定区間及び通行止めによる迂回状況



海溝型地震の規模と地震発生確率 (R8.1.1)

千島海溝沿いの地震	地震規模 (マグニチュード)	地震発生確率		
		10年以内	30年以内	50年以内
ひとまわり小さいプレート間地震	7.0～7.5 程度	40% 程度	80% 程度	90% 程度

資料：地震調査研究推進本部資料

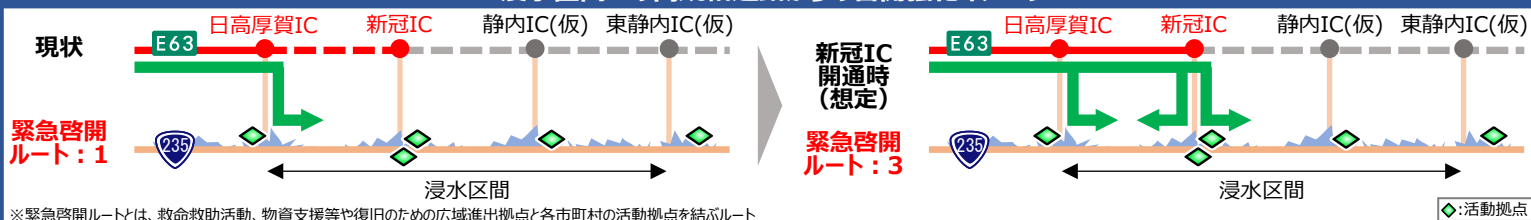
声 ■ 新ひだか町役場

- ・ 国道235号は津波により寸断されることが予想されており、そうすると山側の道道を迂回することになるが、大きな地震となると崖崩れ等により道道も不通となることが懸念されます。
- ・ 日高自動車道は、自衛隊、救急患者、救援物資、災害ボランティアなど災害時の人流・物流において極めて役割は大きいと感じているため、早期延伸を期待しています。

※新ひだか町東静内～苫小牧市間の迂回時における所要時間の算出において、旅行速度は変化地域別に、通常期と冬期の旅行速度を算出し、高規格道路と一般道路の低減率 (高規格道路：0.962、一般道路：0.958) をそれぞれ算出した。 (プローブデータを基に、R4.4～R7.3の通常期と冬期の旅行速度を比較して算出)

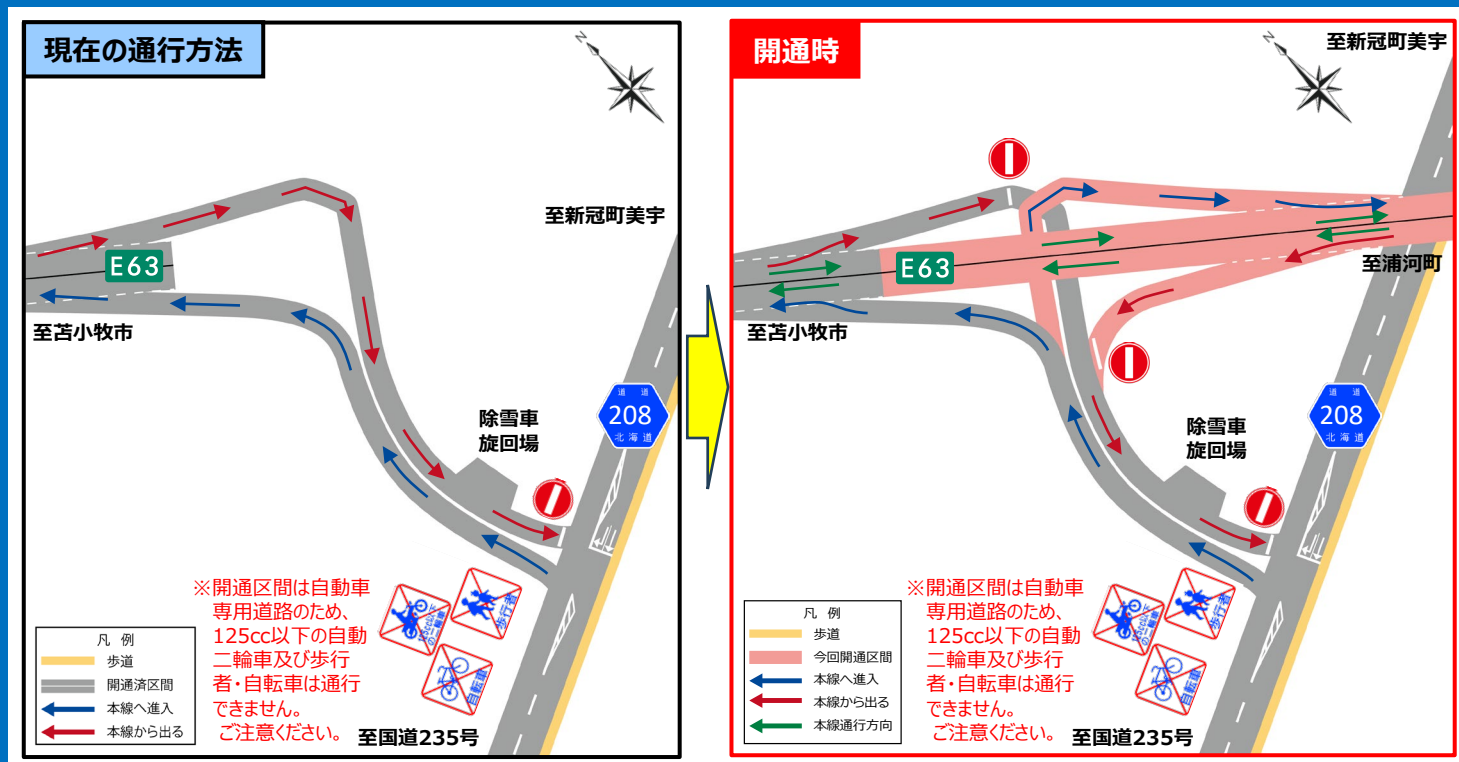
資料：北海道道路啓開計画(第2版※一部改定) (R6.12)、肥後・日高地域道路啓開計画(初版) (R5.3)

浸水区間への高規格道路からの啓開強化イメージ

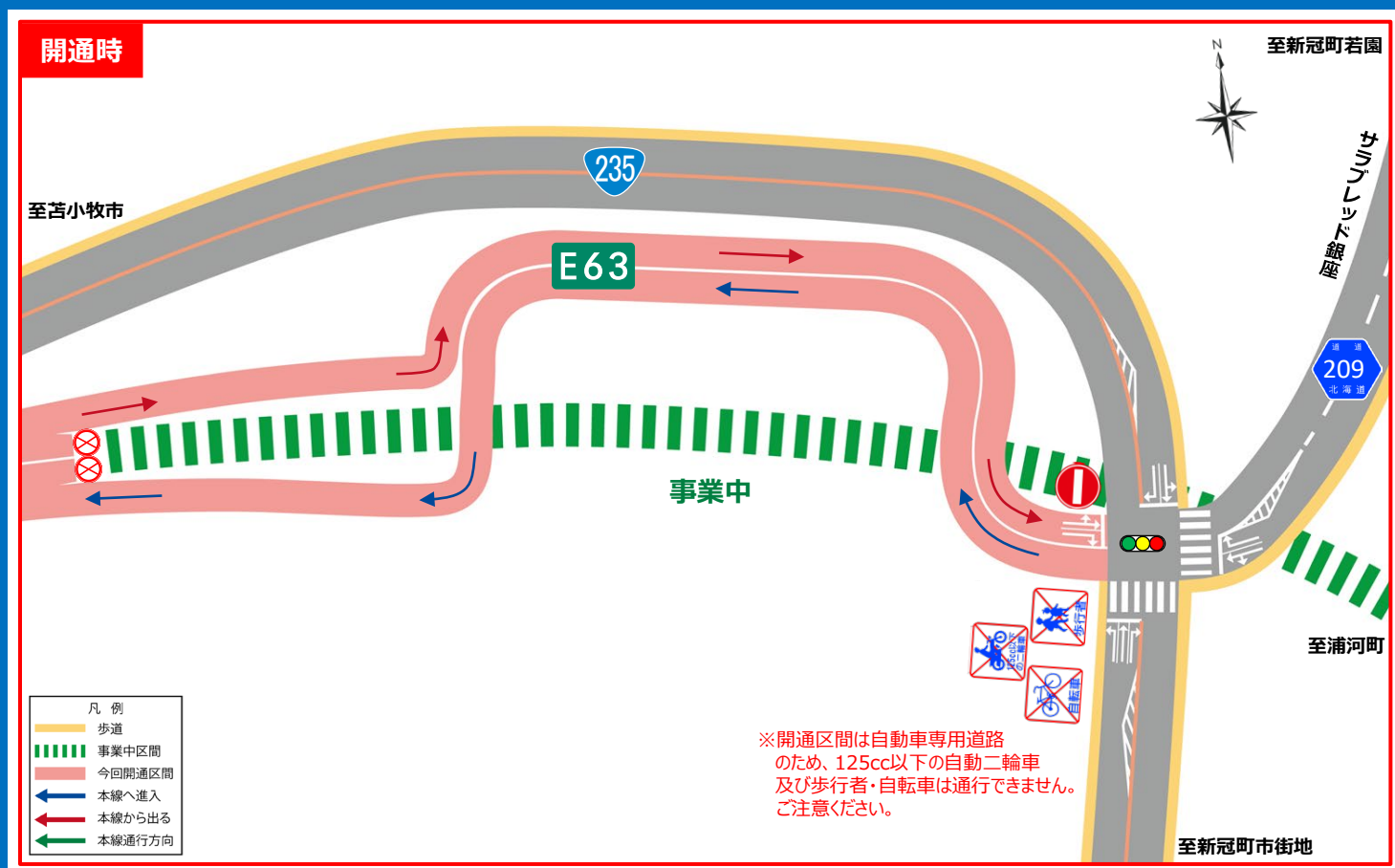


日高厚賀IC～新冠IC 各IC通行方法

① 日高厚賀ICの通行方法変更



② 新冠ICの通行方法



式典会場案内図

別紙3



開通記念式・通り初めについて

開通に先立ち、以下のとおり開通記念式、通り初めを開催しますので、お知らせいたします。

- ・開通記念式 日時：令和8年2月28日（土） 10時00分
 会場：レ・コード館 町民ホール（新冠郡新冠町字中央町1－4）
- ・通り初め 日時：令和8年2月28日（土） 11時30分
 会場：日高自動車道 新冠IC付近 本線上

※天候や路面状況等により、通り初めの開始時刻が前後する場合があります。

※会場等の都合から、事前の申込が必要となります。取材を希望される方は、2月24日（火）（厳守）までに、下記の通信連絡票にてご連絡願います。

※詳細については、取材を申し込みされた報道関係者の方へ、後日、別途御案内いたします。

通信連絡票

室蘭開発建設部

広報官 行

(FAX：0143-22-1264)

E-Mail：hkd-mr-info@gxb.mlit.go.jp

件名：開通記念式・通り初めの取材申込み

下表のとおり申込みます。

報道機関名	氏 名	電話番号	メールアドレス	車種・色・車両ナンバー

【注意事項】

- ①開通記念式・通り初めでの取材については、必ず開通記念式会場（レ・コード館）にて受付を行ってください。
- ②取材に当たっては、必ず社名入りの腕章を着用し、現地担当者の指示に従ってください。
- ③開通記念式・通り初めへ、車にてお越しの際は、誘導員の指示に従い報道関係者用駐車場を御利用ください。
- ④開通記念式・通り初めでの撮影は、進行に支障のない範囲でお願いいたします。
- ⑤ご記入いただいた個人情報については、本件に係る連絡以外では使用いたしません。